議案審議

単行議案

■指定管理者の指定について（洲原公園レクリエーション施設）

問 コロナ禍における従業員への待遇に問題はなかったか。

答 3月4日から5月31日までプールやロッジなどの施設を閉鎖したが、正規職員については、受付事務や施設の維持管理業務など、通常の勤務体系で行ったため、賃金等も通常どおり支払われている。また、プールのインストラクターや監視員などのパートタイム職員については、施設の閉鎖等により業務に従事できなかった期間の賃金を、国の基準に基づき休業手当として支給されていると聞いている。

問 「刈谷市HS共同企業体」が、指定管理者に選定された最大の要因は。

答 他の申請団体に比べて評価が上回った項目としては、「施設の維持管理」、「収支計画」及び「事業実績」があり、総合的に優れていると評価されたためである。

■固定資産評価審査委員会委員の選任について

令和2年9月30日で任期満了となるので、次の方を選任することに同意しました。

塚本裕三氏（つかもと ゆうぞう）（任期3年）
（4期目）今川町

■教育委員会委員の選任について

令和2年9月30日で任期満了となるので、次の方を選任することに同意しました。

小川耕示氏（おがわ こうじ）（任期4年）
（1期目）神明町

固定資産評価審査委員会とは・・・
固定資産課税台帳に登録された事項に関する不服申立てについて、審査決定をする機関です。

教育委員会とは・・・
学校の設置及び管理に関することや、教員の人事についてなど、教育行政を執行するために置かれる機関です。

条例議案

■刈谷駅北地区地域交流施設条例の制定について

刈谷駅周辺地域のまちのにぎわい創出や地域の連帯及び交流の促進を図るため、地域交流施設を設置します。

問 無料滞在スペースの入室時に、氏名等のチェックはあるのか。

答 誰もが気軽に利用できるような施設を目指していることから、今のところ無料滞在スペースへの入室時におけるチェックについては考えていないが、施設を適正に管理していくため、規則で施設利用に関する遵守事項を定めていくことや、指定管理者に人の常駐をお願いしていくことなどを予定している。

問 施設の愛称はどのように考えているか。

答 施行者も再開発ビルの愛称を検討していると同じっているので、その内容を踏まえながら、利用される方に親しみを持ってもらえるよう、広場とともに検討していく。

補正予算議案

全議員で構成する予算審査特別委員会を経て、関係する分科会で審査しました。

9月24日に再度予算審査特別委員会を開催し、各分科会での審査結果について各委員長より報告を受け、25日の本会議においていずれも原案のとおり可決しました。

また、高齢者予防接種事業が本会議最終日に上程され原案のとおり可決しました。

補正する額（一般会計）

6億8，277万8千円

補正後の予算総額（一般会計）

799億2，597万2千円

補正後の予算総額（全会計）

1，141億1，743万2千円

【主な事業】

ICT教育事業

問 ICT教育事業の内容は。

答 臨時休業等の緊急時に、教師と児童生徒のやりとりを円滑に行うことができるよう、小中学校及び特別支援学校において、遠隔学習に対応したWEBカメラを各校3台、大型モニター1台を購入するほか、特別支援学校においては、1人1台の学習用端末と、障害のある児童生徒が効果的に端末を活用できるよう、端末を机や車椅子に固定して操作できるアームなどの入出力支援装置の整備を行うものである。

遠隔学習に対応した機器を整備

インフルエンザ予防接種費臨時助成事業

問 インフルエンザ予防接種費助成の概要は。

答 助成の対象は、生後6か月から中学3年生までの子供で、令和2年10月15日から令和3年1月31日までの接種分を助成する。中学生は1回、小学生以下は2回まで、接種1回につき1，000円を助成する。

※市民の方等から貴重な御寄附を頂きました。補正予算に計上し、活用させていただきます。

・総務管理事業費寄附金　229万8千円
・心身障害者福祉事業費寄附金　10万円
・公園事業費寄附金　196万9千円
・図書館事業費寄附金　5万円
・学校管理事業費寄附金（小学校費）　204万6千円
（中学校費）　81万8千円
（特別支援学校費）　13万6千円
・幼稚園事業費寄附金　500万円

陳情の結果

今回市民の皆さん等から提出された陳情1件は、関係する委員会で審査した結果、採択となりました。採択された陳情に伴う意見書は本会議最終日に全会一致で可決し、関係機関に送付しました。（意見書の全文は5ページに掲載）

▼定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める陳情

委員会の動き

委員会では、議案、請願、陳情の審査のほか、主に次のことについて、質問などがありました。

企画総務委員会

刈谷市国土強靭化地域計画

問 既に策定している地域防災計画とはどのように違うのか。

答 地域防災計画は、災害の種類ごとに主に発災時及び発災後の対処を対象にしているのに対し、国土強靭化地域計画は、地域で想定される自然災害全般に対し、主に発災前における平時の施策を対象としている。

問 市の災害に対する弱点は。

答 地域特性として境川、逢妻川、猿渡川の3河川を有していることから、洪水、内水等に係るリスクは高いと考えている。

その他「コロナ禍での職員採用」「感染症対策への市の財政出動状況」などがありました。

福祉産業委員会

新型コロナウイルス感染拡大による商店街への影響

問 新型コロナウイルス感染症の第2波により、商店街は大変厳しい状況であるということだが、市はどのような支援をしているか。

答 これまでの各種補助等による支援に加え、事業転換や感染症対策などの設備投資等に対する支援ができるよう補正予算に計上している。また、商店街連盟と連携して、新たな取組を実施していく。

その他「子ども医療費助成」「配食サービス」「飲食店支援」などがありました。

建設委員会

外国人建設就労者等の雇用

問 外国人建設就労者等の雇用に対する指導等はどのようか。

答 外国人建設就労者受入事業では、国土交通省をはじめとする適正管理推進協議会が受入企業に対し、また、技能実習制度では、外国人技能実習機構が実習実施者に対し、それぞれ監督指導を行う。なお、労使協定を超えた残業や割増賃金の不払いなどの労働基準関係法令に違反する場合は、全国の労働局や労働基準監督署が監督指導を実施することになる。

その他「公園巡視員の役割」「公園内の照明」などがありました。

市民文教委員会

保育園や幼児園の新型コロナウイルス等への対応

問 登園規制はどのようか。

答 園児の体温が37度5分以上または平熱よりも1度以上高い場合や体調に異変がある場合、登園を控えていただいている。

問 登園の対応に保育園と幼児園での違いはあるのか。

答 対応に違いはないが、幼児園は、欠席者が増加した場合、学級閉鎖とすることがある。ただし、保護者の就労等で保育が必要な園児は、学級閉鎖時でも、保育園と同様に受入れをする。

その他「子宮頸がんワクチン」「成人式の感染症対策」「就学援助」などがありました。

議決結果一覧表（※）…賛否が分かれたもの

・令和元年度刈谷市一般会計継続費の精算について　**了承**
・固定資産評価審査委員会委員の選任について　**同意**
・教育委員会委員の選任について　**同意**

【福祉産業委員会関係・1議案】
・指定管理者の指定について（老人デイサービスセンターなのはな）　**可決**

【建設委員会関係・2議案】　**全て可決**
・指定管理者の指定について（洲原公園レクリエーション施設）
・刈谷駅北地区地域交流施設条例の制定について（※）

【市民文教委員会関係・1議案】　**可決**
・刈谷市社会教育センター条例及び刈谷市公民館条例の一部改正について

【令和元年度決算関係・9議案】　**全て認定及び可決**
・刈谷市一般会計歳入歳出決算認定について（※）
・刈谷市刈谷小垣江駅東部土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について
・刈谷市刈谷野田北部土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について
・刈谷市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について（※）
・刈谷市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について（※）
・刈谷市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について
・刈谷市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
・刈谷市水道事業会計決算認定について（※）
・刈谷市下水道事業会計決算認定について

【令和2年度補正予算関係・3議案】　**全て可決**
・刈谷市一般会計補正予算（第5号）（※）
・刈谷市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
・刈谷市介護保険特別会計補正予算（第2号）

【請願・2議案】　**全て不採択**
・PCR検査の拡充を求める請願（※）
・刈谷市史の新編発行を求める請願（※）

【追加議案・1議案】　**可決**
・令和2年度刈谷市一般会計補正予算（第6号）

【議員提出議案・2議案】　**全て可決**
・新型コロナウイルス感染症のさらなる対策強化を求める意見書
・定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書

9月定例会提出議案の賛否

賛否が分かれたものについて掲載します。（○：賛成　×：反対）

会派名及び議員名	自民クラブ								市民クラブ						公明クラブ		清風クラブ		無所属議員の会	にいのの会	日本共産党議員団	無所属	議長	副議長
議案名及び議決結果	加藤幹樹	揚張慎一	葛原祐季	近藤澄男	渡邊妙美	鈴木正人	加藤廣行	山崎高晴	深谷英貴	中嶋祥元	佐原充恭	伊藤幸弘	黒川智明	鈴木浩二	谷口睦生	松永寿	白土美恵子	上田昌哉	新海真規	星野雅春	鈴木絹男	蜂須賀信明	牛田清博	山本シモ子	城内志津	稲垣雅弘	外山鉱一（議長のため、採決に加わらない）	清水俊安
刈谷駅北地区地域交流施設条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	×	○		○
令和元年度 刈谷市一般会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	×	○		○
令和元年度 刈谷市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	×	○		○
令和元年度 刈谷市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	×	○		○
令和元年度 刈谷市水道事業会計決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	×	○		○
令和２年度刈谷市一般会計補正予算（第５号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	×	○		○
ＰＣＲ検査の拡充を求める請願	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×		×
刈谷市史の新編発行を求める請願	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		×

新型コロナウイルス感染症のさらなる対策強化を求める意見書

新型コロナウイルス感染症の脅威は衰えることなく、国内外において収束の見通しが立たない状況となっております。本市議会においては、市内における商工業分野、医療介護分野、教育分野等の切なる願いである。しかし、学校・現場では子どもたちの健全育成にむけて、教育活動に取り組んでいるものの、いじめや不登校など子どもたちを取り巻く教育課題も多く、依然として解決されていない。また、特別な支援教育を必要とする子ども課題にも、直面しており、一人ひとりに応じた適切な支援を行うための十分な時間が確保できないなどの問題が生じている。

さらに、文部科学省は、1，920人の教育費を示したが、少人数学級の推進や教師の定数改善計画は示されたとされ、3クラスの1クラス分の増加は新学習指導要領が全面実施となり、外国語教育などの新たな課題が生じ、学級数増加は、学校現場の負担となる可能性があるとされ、専門的な知識や指導方法を身につけた小学校英語専科教員の全校配置が必要である。

また、少人数学級の推進や教師の定数改善計画の早期策定・実施と、義務教育費国庫負担制度の堅持とともに、国庫負担率2分の1への復元にむけて、十分な教育予算を確保されるよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和２年９月25日

刘谷市議会

定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書

未来を担う子どもたちが夢や希望を持ち、健やかに成長していくことは、全ての国民の切なる願いである。しかし、学校・現場では子どもたちの健全育成にむけて、教育活動に取り組んでいるものの、いじめや不登校など子どもたちを取り巻く教育課題も多く、依然として解決されていない。また、特別な支援教育を必要とする子ども課題にも、直面しており、一人ひとりに応じた適切な支援を行うための十分な時間が確保できないなどの問題が生じている。

さらに、文部科学省は、1，920人の教育費を示したが、少人数学級の推進や教師の定数改善計画は示されたとされ、3クラスの1クラス分の増加は新学習指導要領が全面実施となり、外国語教育などの新たな課題が生じ、学級数増加は、学校現場の負担となる可能性があるとされ、専門的な知識や指導方法を身につけた小学校英語専科教員の全校配置が必要である。

また、少人数学級の推進や教師の定数改善計画の早期策定・実施と、義務教育費国庫負担制度の堅持とともに、国庫負担率2分の1への復元にむけて、十分な教育予算を確保されるよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和２年９月25日

刘谷市議会